

教科 国語科(書写)	学年 第2学年
------------	---------

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
町の 文字たんけん	1	○町の中には、いろいろな文字があることに気づき、文字や書写学習に対する関心を高めることができる。	B: 町の中にあるさまざまな文字に気づいている。 町の中にある文字をノートに書いている。 A: 町の中にあるさまざまな文字に、よく気づいている。 町の中にあるさまざまな文字をノートに書いている。	B: 町の中にあるさまざまな文字が何のために書かれているのか、考えている。 A: 町の中にあるさまざまな文字が何のために書かれているのか、よく考えている。	B: 町の中にあるさまざまな文字を探そうとしている。 A: 町の中にあるさまざまな文字を、粘り強く探そうとしている。 身のまわりには多くの文字があることに気づき、文字を意識的に見たり読んだりしている。
もくじ 学しゅうの めあて 1 はじめの 学しゅう ①文字を 書くしせい ②えんぴつの もち方 ③学しゅうの すすめ方 ④しよしゃの 体そう	1	○1年生の書写学習で身につけたよい姿勢・鉛筆の持ち方、学習の進め方、点画の書き方を確認することができる。	B: よい姿勢・鉛筆の持ち方がわかっている。 よい姿勢・鉛筆の持ち方で、点画の書き方を理解して書いている。 学習の進め方を理解している。 A: よい姿勢・鉛筆の持ち方で書くことを理解している。 よい姿勢・鉛筆の持ち方で、点画の書き方をよく理解して書いている。 学習の進め方を、よく理解している。	B: よい姿勢・鉛筆の持ち方について考えている。 点画の書き方について運筆方法を考えている。 学習の進め方について、流れを考えている。 A: 自分の姿勢・鉛筆の持ち方の良しあしを考えている。 点画の書き方について、運筆方法をよく考えている。 学習の進め方について、流れをよく考えている。	B: ふだんの書く場面でも、よい姿勢やよい持ち方で書こうとする意識をもっている。 他の文字を書く場面でも、点画の書き方に気をつけて書く意識をもっている。 A: 常に、よい姿勢・鉛筆の持ち方で書こうとする意識をもっている。 ふだんの書く場面でも、点画の書き方に気をつけて書く意識をもっている。
2 かたかなの 学しゅう 画の 方こう	3	○片仮名の画の方向の違いを理解することができる。 ○片仮名の画の方向の違いに気をつけて、正しく書くことができる。 ○促音、長音、濁音、半濁音の書き方の書く位置を確かめて書くことができる。	B: 「はらい」の方向について理解している。 「はらい」の方向に気をつけて書いている。 A: 「はらい」の方向の違いを、よく理解している。	B: 払う方向の違いについて考えている。 A: 払う方向の違いについて、よく考えている。	B: ほかの文字でも、片仮名の字形に気をつけて書こうとしている。 A: 片仮名の終筆と送筆に気をつけて、積極的に書こうとしている。
【レッツ・トライ】 ①メモの とり方 —お話の聞きとりメモ		○話をよく聞いて、大事なことをメモすることができる。 ○字形を整えて、丁寧にまとめカードを書くことができる。	B: メモの取り方を理解している。 A: メモの取り方を、よく理解している。	B: メモの取り方について考えている。 A: メモの取り方について、よく考えている。	B: メモの取り方に気をつけて書こうとしている。 A: ほかの学習場面や日常生活でも、メモの取り方に気をつけて積極的に書こうとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【レッツ・トライ】 ②よこ書きの書き方 —算数のノート	3	○横書きの書き方や、数字の書き順と字形に気をつけて書くことができる。 ○他教科の学習や日常生活の中で、横書きの書き方に気をつけて書こうとする意欲をもつことができる。	B: 横書きの書き方を理解して書いている。 A: 横書きの書き方を、よく理解して書いている。	B: 縦書きの書き方との違いについて考えている。 A: 縦書きの書き方との違いについて、よく考えている。	B: 横書きの書き方について知り、学習への意欲をもっている。ほかの言葉でも、横書きの書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 横書きの書き方について知り、積極的に学習に取り組もうとしている。常に横書きの書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
3 かん字の 学しゅう ①書きじゅん	2	○書き順の原則(横画から書く、長い縦画から書く)を理解することができる。 ○書き順に従い、文字を正しく書くことができる。 ○似ている部分のある文字を、書き順に従い、正しく書くことができる。	B: 片仮名の正しい書き順や字形について理解している。 A: 片仮名の正しい書き順や字形について、よく理解している。	B: 片仮名の書き順や字形について考えている。 A: 片仮名の書き順や字形の良さについて、よく考えている。	B: ほかの文字でも、書き順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 片仮名の表を見ながら、片仮名の言葉を書く活動に、積極的に取り組もうとしている。
②画の 方こう 文字を くらべて 話し合おう	4	○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いを理解することができる。 ○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、正しく書くことができる。	B: 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて理解している。「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、正しく書いている。 A: 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて、よく理解している。「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて考えている。 A: 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて、よく考えている。	B: 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて書こうとしている。ほかの文字でも画の方向に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、積極的に書こうとしている。常に、画の方向の違いに気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
③画の長さ、画と画との間	3	○画の長さの違いと、画と画との間のとり方を理解することができる。 ○画の長さの違いと、画と画との間のとり方に気をつけて、正しく書くことができる。	B: 画の長さの違いについて理解している。 画の長さに気をつけて書いている。 画と画との間のとり方について理解している。 画と画との間のとり方に気をつけて書いている。 A: 画の長さの違いについて、よく理解している。 画の長さに気をつけて、字形を整えて書いている。 画と画との間のとり方について、よく理解している。 画と画との間のとり方に気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 画の長さの違いについて考えている。 画と画との間のとり方について考えている。 A: 画の長さの違いについて、よく考えている。 画と画との間のとり方について、よく考えている。	B: ほかの文字でも画の長さに気をつけて書こうとする意識をもっている。 ほかの文字でも画と画との間のとり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 常に画の長さの違いに気をつけて書こうとする意識をもっている。 常に画と画との間のとり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
④画のつき方と交わり方	2	○画のつき方と交わり方を理解することができる。 ○画のつき方と交わり方に気をつけて、正しく書くことができる。	B: 画のつき方・交わり方について理解している。 画のつき方・交わり方に気をつけて書いている。 A: 画のつき方・交わり方について、よく理解している。 正しい画のつき方・交わり方で、字形を整えて書いている。	B: 画のつき方・交わり方について考えている。 A: 画のつき方・交わり方について、よく考えている。	B: ほかの文字でも、画のつき方・交わり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 常に画のつき方・交わり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑤文字の中心	3	○文字の中心(縦画が中心にある文字、書き出しが中心の文字など)を理解することができる。 ○文字の中心に気をつけて、正しく書くことができる。	B: 文字の中心について理解している。 文字の中心に気をつけて、正しく書いている。 A: 文字の中心について、よく理解している。 文字の中心に気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 文字の中心について考えている。 A: 文字の中心について、よく考えている。	B: 文字の中心に気をつけて書いている。 ほかの書写場面でも、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 文字の中心に気をつけて、字形を整えて書いている。 常に文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【知りたい 文字の せかい】 何の 形から できた かん字 かな	適時	○動物の形からできた漢字があることを知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。	B: 自然や動物の形からできた漢字があることを知っている。 学習した漢字について、字形に気をつけて書いている。 A: 自然や動物の形からできた漢字があることを理解している。 学習した漢字について、字形を整えて書いている。	B: 漢字の成り立ちについて考えている。 A: 漢字の成り立ちについて、よく考えている。	B: ほかの漢字についても、その成り立ちについて関心をもっている。 A: ほかの漢字についても、その成り立ちについて関心をもって調べている。
⑥年がじょうと 書きぞめ ●年がじょう	2	○年賀状の書き方を理解し、年賀状を書こうとする意欲をもつことができる。 ○字形や中心に気をつけて、年賀状を丁寧に書くことができる。	B: 年賀状の書き方について理解している。 年賀状の書き方を理解して書いている。 字形や中心について理解している。 字形や中心に気をつけて書いている。 A: 年賀状の書き方について、よく理解している。 字形や中心について、よく理解している。 年賀状の書き方をよく理解して書いている。 中心に気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 年賀状の書き方について考えている。 字形や中心について考えている。 A: 年賀状の書き方について、よく考えている。 字形や中心について、よく考えている。	B: 年賀状を書く活動に、積極的に取り組もうとしている。 字形や中心に気をつけて書こうとしている。 書写の授業以外でも、字形や中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 年賀状を書く活動に、すすんで取り組もうとしている。 中心に気をつけて、字形を整えて丁寧に書こうとしている。 常に書写の授業以外でも、字形や中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
●書きぞめ	3	○句読点の書き方のきまりを確認したり、フェルトペンの持ち方を理解したりして、書きぞめを書こうとする意欲をもつことができる。 ○鉛筆やフェルトペンを正しく持ち、字形や中心に気をつけて、丁寧に書くことができる。	B: 書き出しの位置や、句読点を書く位置、字形や文字の中心について理解している。 書き出しの位置や、句読点を書く位置に気をつけて正しく書いている。 字形や文字の中心に気をつけて正しく書いている。 A: 書き出しの位置や、句読点を書く位置、字形や文字の中心について、よく理解している。 書き出しの位置や、句読点を書く位置を正しく書いている。 文字の中心に気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 書き出しの位置や、句読点を書く位置について考えている。 字形や文字の中心について考えている。 A: 書き出しの位置や、句読点について、よく考えている。 字形や文字の中心について、よく考えている。	B: 書きぞめに対して、意欲的に取り組もうとしている。 字形や文字の中心に気をつけて書こうとしている。 ほかの文字でも書き出しの位置や、句読点を書く位置、書き順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 書きぞめに対して、積極的に取り組もうとしている。 文字の中心に気をつけて、字形を整えて書こうとしている。 常に書き出しの位置や、句読点を書く位置、書き順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
⑦文字の 形	2	○文字の外形の違いを理解することができる。 ○文字の外形に気をつけて、正しく書くことができる。	B: 文字の外形の違いについて理解している。 文字の外形に気をつけて書いている。 A: 文字の外形の違いについてよく理解している。 文字の外形の違いに気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 文字の外形の違いについて考えている。 A: 文字の外形の違いについて、よく考えている。	B: 文字の外形の違いに気づき、学習への意欲をもっている。 ほかの文字でも文字の形に気をつけて書こうとする意識をもっている。 A: 文字の外形の違いに気づき、進んで学習に取り組んでいる。 常に文字の形の違いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【書いて つたえ合おう】	4	○学習したことを生かして、筆記用具や用紙を選び、丁寧に書くことができる。 ○これまで学習したことを生かして、丁寧に書くことができる。	B: 横書きのカードの書き方について理解している。 本の紹介カードの書き方について理解している。 字形や書き順に気をつけて書いている。 A: 横書きのカードの書き方について、よく理解している。 本の紹介カードの書き方について、よく理解している。 字形や書き順に気をつけて、丁寧に書いている。	B: 招待状の書き方について考えている。 本の紹介カードの書き方について考えている。 A: 招待状の書き方について、よく考えている。 本の紹介カードの書き方について、よく考えている。	B: ほかの学習場面においても、相手のことを考えて丁寧に書く意識をもっている。 A: 常に相手のことを考えて丁寧に書く意識をもっている。
学しゅうの まとめ	2	○1年間の書写学習を振り返り、学習した内容を確認することができる。 ○学習したことを生かして、時間割りの文字を正しく書くことができる。 ○字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書くことができる。	B: 字形や書く位置について理解している。 字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書いている。 A: 字形や書く位置について、よく理解している。 書く位置に気をつけて、字形を整えて書いている。	B: 今まで学習した内容について考えている。 A: 今まで学習した内容について、よく考えている。	B: 学習したことを生かして、意欲的に書こうとしている。 ほかの文章でも、書く位置に気をつけて、字形を整えて書こうとする意識をもっている。 A: 学習したことを生かして、積極的に書こうとしている。 常に書く位置に気をつけて、字形を整えて書こうとする意識をもっている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【はってん】 三年生から 毛ひつの 学しゅうが はじまるよ。	適時				<p>B:3年生で学習する毛筆学習について、説明をよく聞いている。</p> <p>A:3年生で学習する毛筆学習について、説明をよく聞き、質問をしている。</p>
【かん字の ひょう】 二年生で 学しゅうする かん字 一年生で 学しゅうした かん字		<p>○2年生で学習した内容(書き順、画の方向、画の長さ、画と画との間、画のつき方・交わり方、文字の中心、文字の形)を確かめることができる。</p> <p>○1年生で学習したの終筆(「とめ」「はね」「はらい)や送筆(「おれ」「まがり」「そり)などの書き方を確かめることができる。</p> <p>○1年生で学習した字形の整え方や書き順などを確かめることができる。</p>	<p>B:始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向について理解している。 始筆・送筆・終筆などの違いによって、漢字の仲間さがしをしている。</p> <p>A:始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向、字形について、よく理解している。 始筆・送筆・終筆などの違いによって、漢字を正しくグループ分けしている。</p>	<p>B:始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向について考えている。</p> <p>A:始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向、字形の良さあしを考えている。</p>	<p>B:始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向などに気をつけて確かめようとしている。 ほかの文字でも始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向、字形に気をつけようとする意識をもっている。</p> <p>A:始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向などに気をつけて、意欲的に書こうとしている。 常に始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向、字形に気をつけようとする意識をもっている。</p>
【ひらがなの ひょう・かたかなの ひょう】		<p>○平仮名・片仮名の書き順や字形、拗音・促音・音引きなどの書くまりを確認することができる。</p> <p>○平仮名・片仮名の言葉を探す活動に、意欲的に取り組むことができる。</p>	<p>B:平仮名と片仮名の筆順や字形について理解している。</p> <p>A:平仮名と片仮名の筆順や字形について、よく理解している。</p>	<p>B:平仮名と片仮名の字形や筆順について考えている。</p> <p>A:平仮名と片仮名の字形や筆順について、よく考えている。</p>	<p>B:平仮名と片仮名の筆順や字形を確かめている。 片仮名の言葉を探している。 ほかの片仮名でも筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。</p> <p>A:平仮名と片仮名の筆順や字形を、積極的に確かめている。 片仮名の言葉を、積極的に探している。 常に筆順や字形を確かめて、丁寧に書こうとする意識をもっている。</p>